

内容(予は要予約)	とき	対象(対は対象)	
親子健康手帳交付	6日(木) 9:45集合	妊婦	
	17日(月) 13:30集合		
パパママ教室(1回目)	6日(木) 10:30受付~11:30終了	主に妊娠6か月ごろまでの初妊婦とその夫	
予 パパママ教室(2回目) ※予約は土日のみ	16日(日) 9:15受付~11:30終了	主に妊娠7か月以降の初妊婦とその夫	
予 妊婦訪問	訪問は予約制です。 (希望者は保健センターへ連絡してください)	妊婦(訪問は妊娠中1回)	
こんにちは 赤ちゃん訪問	3~4か月児健診受診前	すべての赤ちゃんとその保護者 (里帰り出産で市内滞在中の人も対象となります)	
転入者予防接種等 説明会	3日(月) 10:00集合	主に7歳未満の子がいる転入世帯 (健康推進課窓口等で転入手続きした人を除く。)	
HPを見る のびのび 計測日※1	上郷児童館 20日(木) 市ケ洞児童館 25日(火)	未就園児 ※1医師の診察はありません。 持 親子(母子)健康手帳・乳児の場合はバスタオル	
予 離乳食教室	28日(金) 10:00~11:30	主に第1子(4~5か月)をもつ保護者(乳児同伴可)	
予 妊産婦歯科健康診査	予約してから、市内委託医療機関で受診してください。	妊婦と産後1年未満の産婦	
BCG接種	4日(火)	R元年8月16日~R元年8月31日生	
	21日(金)	R元年9月1日~R元年9月15日生	
HPを見る 予 B型肝炎	対 生後1歳未満	厚生労働省の勧告を受け、積極的な接種の勧奨を一時的に差し控えています。	
	予 ヒブ、小児用肺炎球菌		対 生後2~60月に至るまで
	予 4種混合、不活化単独ポリオ		対 生後3~90月未満
	予 麻しん・風しん混合、麻しん単独・風しん単独		対 第1期：生後12~24月未満 第2期：小学校入学前の1年間
	予 水痘		対 生後12~36月未満
	予 日本脳炎		対 1期：生後6~90月未満、2期：9~13歳未満 救済制度により対象以外で接種可能な場合あり
	予 二種混合		対 11~13歳未満
予 子宮頸がんワクチン	対 小学6年生~高校1年生の女子		
成人健診 HPを見る	予 子宮検診	7日(金)、18日(火)	20歳以上の西暦奇数生まれの女性 (昨年度受診していない 西暦偶数年生まれの人も可)
	予 個別子宮検診	2月29日までに市内委託医療機関で 受診してください。	
	予 乳腺検診	12日(水)、14日(金)、20日(木)、 25日(火)、27日(木)	40歳以上の西暦奇数生まれの女性 (昨年度受診していない 西暦偶数年生まれの人も可)
	予 個別乳腺検診	2月29日までに市内委託医療機関で 受診してください。	
	予 39歳以下健診	10日(月)	16歳から39歳の人
体成分分析装置測定会	随時(時間は要相談)	市内在住の人	

納期限(3月2日)までに
納めてください

税目	納期	問合先
固定資産税	第4期	収納課
国民健康保険税	第8期	☎56-0610
介護保険料	第6期	長寿課 ☎56-0613
後期高齢者 医療保険料	第8期	保険医療課 ☎56-0617

口座振替の人は、納期限の日に引落しますので残高を確認してください。
納付は便利な口座振替を利用してください。
※市税については、パソコン、スマートフォンからクレジットカード納付もできます。

日曜・祝日・年末年始の受診は

東名古屋医師会休日急病診療所
☎0561-73-7555 (記事ID 1197) **HPを見る**
診療日時 日曜・祝日・年末年始(12/29(日)~1/3(金))
9:00~16:30(昼休憩1時間あり)
診療科目 内科・小児科
所在地 日進市蟹甲町中島22

急な病気・ケガの時は

救急医療情報センター
☎0561-82-1133
24時間365日対応可。症状に応じてその時
診療できる最寄りの医療機関を案内。

愛知医科大学病院 時間外診療

救急でかかりつけ医が開いていない場合、診療
を受けることができます。
まず、電話で相談してください。
☎62-3311(代表)

なお、時間内、時間外問わず、紹介状なしで受診する
等の場合、選定療養費が必要になることがあります。
詳しくは愛知医科大学へお問い合わせください。

2月11日(火・祝)建国記念の日、24日(月)振替休日は
開院(通常診療)いたします。(記事ID 12829) **HPを見る**

まちの保健師 (記事ID 10608) **HPを見る**

保健師が様々な場所に出向き、健康相談をお
受けします。気軽にご相談ください。
詳しくは市ホームページにてご確認ください。

ドクターから
あなたへ

長久手市在宅医療・介護連携支援センター(やまびこ長久手)
第2回市民公開講座

東名古屋長久手市医師会

どなたにも訪れる人生最期の時。この大切な締めくくりの時に家族や
医療・ケア関係者がどのように寄り添うべきか、いま大きな課題となっ
ています。

命の危険が迫った状態になると約70%の人が医療・ケアなどを自分で
決めたり、望みを伝えたりすることができなくなると言われています。「ア
ドバンス・ケア・プランニング(ACP)」という言葉をご存知ですか?意
思決定能力が低下する場合に備え、あらかじめご本人が望む医療・ケア
について、家族・医療者や介護提供者などと話し合い共有しておこうと
いう取り組みです。厚生労働省でも ACP の国内普及を図っており、「人
生会議」との愛称を発表しました。主体はあくまでも本人であり、その
意思は変化する可能性があるため、一度だけでなく繰り返し話し合うこ
とが大切です。また地域で支えるという視点から、かかりつけ医を中心
に、看護師、ケアマネジャー、介護職、ソーシャルワーカー等の多職種
で話し合い、内容をそのつど文書にまとめておく必要があります。

さて、長久手市近郊ではどのような医療・ケアを選ぶことができるの

でしょうか。病院もあれば施設もあります。もちろん、最後まで住み慣
れた自宅で生活を続ける選択肢もあります。

今回の市民公開講座では医療・介護の各分野で活躍されている人をお
招きし、それぞれの施設の詳しい実情をお話しいただきます。どこでど
う過ごすのが「自分らしく生き抜き、より良い死を迎えられる」こと
になるのか、具体的にイメージしていただけることと思います。ご自身と
大切なご家族のために、きっとお役立ていただけることでしょう。
※参加のみなさんに長久手市の最新エンディングノートを差し上げます。

「エンド・オブ・ライフケア~人生の最終段階における選択肢~」
あなたは最期までどのように生きていきたいとお考えですか?

時 2月11日(火・祝) 13:30~16:00(13:00開場)

場 文化の家 風のホール

問 ☎75-5512(やまびこ長久手)

問 問い合わせ先 時 とき 場 ところ 対 対象 内 内容 申 申込方法記載がないものは申込不要 他 その他 ス 費用記載がないものは無料 持 持ち物